

中央新幹線（東京都・名古屋市間）環境影響評価準備書 【東京都】 正誤表
（9月20日以降）

■準備書要約書

章	頁	対象箇所	誤	正
8	8-1-1-13	表 8-1-1-8(1) 資材及び機械の運搬に用いる車両の運行による二酸化窒素濃度変化の予測結果 地点番号 01、02 の資材及び機械の運搬に用いる車両寄与濃度、環境濃度、寄与率	別紙 1 参照	別紙 1 参照
8	8-1-1-13	表 8-1-1-8(2) 資材及び機械の運搬に用いる車両の運行による浮遊粒子状物質濃度変化の予測結果 地点番号 01、02 の資材及び機械の運搬に用いる車両寄与濃度、環境濃度、寄与率	別紙 2 参照	別紙 2 参照
8	8-1-1-15	表 8-1-1-11(1) 基準又は目標との整合の状況（二酸化窒素） 地点番号 01、02 の年平均値	別紙 3 参照	別紙 3 参照
8	8-1-1-15	表 8-1-1-11(2) 基準又は目標との整合の状況（浮遊粒子状物質） 地点番号 01、02 の年平均値	別紙 4 参照	別紙 4 参照
8	8-1-1-21	表 8-1-1-18 基準又は目標との整合の状況 地点番号 01、02 の予測値	別紙 5 参照	別紙 5 参照
8	8-1-2-1	表 8-1-2-1 現地調査地点（一般環境騒音） 地点番号 01 の計画施設	地下駅 <u>非常口（都市部）</u> 換気施設	地下駅 換気施設
8	8-1-3-1	表 8-1-3-1 現地調査地点（一般環境振動） 地点番号 01 の計画施設	地下駅 <u>非常口（都市部）</u> 換気施設	地下駅 換気施設
8	8-1-3-8	表 8-1-3-10 評価結果 地点番号 02 の予測地点における振動レベル（dB）	62	59
8	8-2-2-16	図 8-2-2-3(1) 地下水の水位への影響予測結果（浅層） 東京都ターミナル駅拡大図	別紙 6 参照	別紙 6 参照
8	8-2-3-2	表 8-2-3-2 農業用水の利用状況の区分	水源名	取水施設名
		表 8-2-3-2 農業用水の利用状況の田中水路用水の水源名	不明	田中水路堰
8	8-6-1-1	表 8-6-1-1 予測結果 発生量	別紙 7 参照	別紙 7 参照
8	8-6-1-3	表 8-6-1-4 予測結果 発生量	別紙 8 参照	別紙 8 参照
11	11-5	表 11-1(2) 対象事業に係る環境影響の総合的な評価 資材及び機械の運搬に用いる車両の運行調査結果	60～74dB	59～74dB
11	11-15	予測結果の下から 9 行目以降	・・・ <u>強酸性化</u> した工事排水が発生することはほとんどないと予測される。以上より、トンネルの工事に伴い発生する汚染水及びは <u>強酸性化</u> した工事排水はわずかであること、また発生する汚染水及び <u>強酸性化</u> した工事排水についても・・・	・・・ <u>酸性化</u> した工事排水が発生することはほとんどないと予測される。以上より、トンネルの工事に伴い発生する汚染水及び <u>酸性化</u> した工事排水はわずかであること、また発生する汚染水及び <u>酸性化</u> した工事排水についても・・・
11	11-17	評価結果	鉄道施設（ <u>地下駅、変電施設</u> ）	鉄道施設（ <u>駅、変電施設</u> ）

【誤】

表 8-1-1-8(1) 資材及び機械の運搬に用いる車両の運行による二酸化窒素濃度変化の予測結果

(単位：ppm)

地点 番号	路線名	資材及び機械の 運搬に用いる 車両寄与濃度 (A)	バック グラウンド 濃度 (B)	環境濃度 (A+B)	寄与率 (%) (A/ (A+B)) ×100
01	港区特別区道1119号	<u>0.00021</u>	0.029	<u>0.02921</u>	<u>0.7</u>
02	品川区特別区道Ⅲ-12号	<u>0.00006</u>	0.029	<u>0.02906</u>	<u>0.2</u>
03	都道316号 (海岸通り)	0.00032	0.030	0.03032	1.1
04	都道2号 (中原街道)	0.00003	0.023	0.02303	0.1
05	神奈川県道137号 (上麻生連光寺線)	0.00001	0.020	0.02001	0.05
06	都道18号 (鎌倉街道)	0.00018	0.022	0.02218	0.8
07	市道境2000号	0.00016	0.016	0.01616	1.0

【正】

表 8-1-1-8(1) 資材及び機械の運搬に用いる車両の運行による二酸化窒素濃度変化の予測結果

(単位：ppm)

地点 番号	路線名	資材及び機械の 運搬に用いる 車両寄与濃度 (A)	バック グラウンド 濃度 (B)	環境濃度 (A+B)	寄与率 (%) (A/ (A+B)) ×100
01	港区特別区道1119号	<u>0.00006</u>	0.029	<u>0.02906</u>	<u>0.2</u>
02	品川区特別区道Ⅲ-12号	<u>0.00021</u>	0.029	<u>0.02921</u>	<u>0.7</u>
03	都道316号 (海岸通り)	0.00032	0.030	0.03032	1.1
04	都道2号 (中原街道)	0.00003	0.023	0.02303	0.1
05	神奈川県道137号 (上麻生連光寺線)	0.00001	0.020	0.02001	0.05
06	都道18号 (鎌倉街道)	0.00018	0.022	0.02218	0.8
07	市道境2000号	0.00016	0.016	0.01616	1.0

【誤】

表 8-1-1-8(2) 資材及び機械の運搬に用いる車両の運行による浮遊粒子状物質濃度変化の予測結果

(単位：mg/m³)

地点 番号	路線名	資材及び機械の 運搬に用いる 車両寄与濃度 (A)	バック グラウンド 濃度 (B)	環境濃度 (A+B)	寄与率 (%) (A/ (A+B)) ×100
01	港区特別区道1119号	0.00010	0.023	0.02310	0.4
02	品川区特別区道Ⅲ-12号	0.00003	0.023	0.02303	0.1
03	都道316号 (海岸通り)	0.00013	0.021	0.02113	0.6
04	都道2号 (中原街道)	0.00002	0.018	0.01802	0.1
05	神奈川県道137号 (上麻生連光寺線)	0.00001	0.017	0.01701	0.06
06	都道18号 (鎌倉街道)	0.00007	0.020	0.02007	0.3
07	市道境2000号	0.00004	0.019	0.01904	0.2

【正】

表 8-1-1-8(2) 資材及び機械の運搬に用いる車両の運行による浮遊粒子状物質濃度変化の予測結果

(単位：mg/m³)

地点 番号	路線名	資材及び機械の 運搬に用いる 車両寄与濃度 (A)	バック グラウンド 濃度 (B)	環境濃度 (A+B)	寄与率 (%) (A/ (A+B)) ×100
01	港区特別区道1119号	0.00003	0.023	0.02303	0.1
02	品川区特別区道Ⅲ-12号	0.00010	0.023	0.02310	0.4
03	都道316号 (海岸通り)	0.00013	0.021	0.02113	0.6
04	都道2号 (中原街道)	0.00002	0.018	0.01802	0.1
05	神奈川県道137号 (上麻生連光寺線)	0.00001	0.017	0.01701	0.06
06	都道18号 (鎌倉街道)	0.00007	0.020	0.02007	0.3
07	市道境2000号	0.00004	0.019	0.01904	0.2

【誤】

表 8-1-1-11(1) 基準又は目標との整合の状況（二酸化窒素）

地点 番号	路線名	環境濃度（ppm）		基準	環境基準 適合状況
		年平均値	日平均値の 年間98%値		
01	港区特別区道1119号	<u>0.02921</u>	0.051	日平均値の 年間98%値が 0.06ppm以下	○
02	品川区特別区道Ⅲ-12号	<u>0.02906</u>	0.051		
03	都道316号（海岸通り）	0.03032	0.052		
04	都道2号（中原街道）	0.02303	0.042		
05	神奈川県道137号（上麻生連光寺線）	0.02001	0.037		
06	都道18号（鎌倉街道）	0.02218	0.029		
07	市道境2000号	0.01616	0.032		

【正】

表 8-1-1-11(1) 基準又は目標との整合の状況（二酸化窒素）

地点 番号	路線名	環境濃度（ppm）		基準	環境基準 適合状況
		年平均値	日平均値の 年間98%値		
01	港区特別区道1119号	<u>0.02906</u>	0.051	日平均値の 年間98%値が 0.06ppm以下	○
02	品川区特別区道Ⅲ-12号	<u>0.02921</u>	0.051		
03	都道316号（海岸通り）	0.03032	0.052		
04	都道2号（中原街道）	0.02303	0.042		
05	神奈川県道137号（上麻生連光寺線）	0.02001	0.037		
06	都道18号（鎌倉街道）	0.02218	0.029		
07	市道境2000号	0.01616	0.032		

【誤】

表 8-1-1-11(2) 基準又は目標との整合の状況（浮遊粒子状物質）

地点 番号	路線名	環境濃度 (mg/m ³)		基準	環境基準 適合状況
		年平均値	日平均値の 2%除外値		
01	港区特別区道1119号	<u>0.02310</u>	0.056	日平均値の 年間2%除外 値が 0.10mg/m ³ 以 下	○
02	品川区特別区道Ⅲ-12号	<u>0.02303</u>	0.056		
03	都道316号（海岸通り）	0.02113	0.052		
04	都道2号（中原街道）	0.01802	0.045		
05	神奈川県道137号（上麻生連光寺線）	0.01701	0.043		
06	都道18号（鎌倉街道）	0.02007	0.049		
07	市道境2000号	0.01904	0.047		

【正】

表 8-1-1-11(2) 基準又は目標との整合の状況（浮遊粒子状物質）

地点 番号	路線名	環境濃度 (mg/m ³)		基準	環境基準 適合状況
		年平均値	日平均値の 2%除外値		
01	港区特別区道1119号	<u>0.02303</u>	0.056	日平均値の 年間2%除外 値が 0.10mg/m ³ 以 下	○
02	品川区特別区道Ⅲ-12号	<u>0.02310</u>	0.056		
03	都道316号（海岸通り）	0.02113	0.052		
04	都道2号（中原街道）	0.01802	0.045		
05	神奈川県道137号（上麻生連光寺線）	0.01701	0.043		
06	都道18号（鎌倉街道）	0.02007	0.049		
07	市道境2000号	0.01904	0.047		

【誤】

表 8-1-1-18 基準又は目標との整合の状況

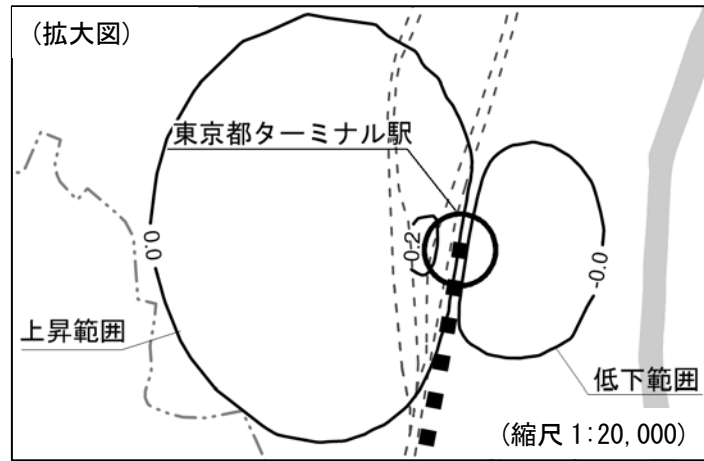
地点 番号	予測値(t/km ² /月)				基準値等
	春季	夏季	秋季	冬季	
01	<u>0.79</u>	<u>0.92</u>	<u>0.89</u>	<u>0.79</u>	10t/km ² /月
02	<u>0.10</u>	<u>0.12</u>	<u>0.11</u>	<u>0.10</u>	
03	1.52	1.71	1.72	1.37	
04	0.57	0.62	0.77	0.59	
05	0.23	0.29	0.16	0.14	
06	1.03	1.00	1.47	1.50	
07	0.45	0.50	0.58	0.35	

【正】

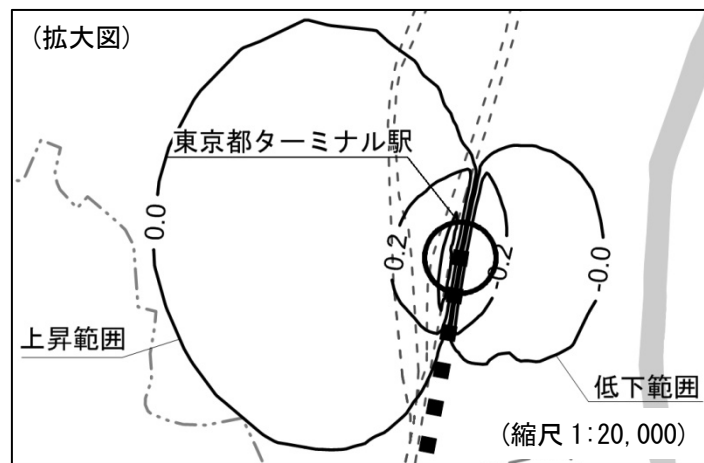
表 8-1-1-18 基準又は目標との整合の状況

地点 番号	予測値(t/km ² /月)				基準値等
	春季	夏季	秋季	冬季	
01	<u>0.10</u>	<u>0.12</u>	<u>0.11</u>	<u>0.10</u>	10t/km ² /月
02	<u>0.79</u>	<u>0.92</u>	<u>0.89</u>	<u>0.79</u>	
03	1.52	1.71	1.72	1.37	
04	0.57	0.62	0.77	0.59	
05	0.23	0.29	0.16	0.14	
06	1.03	1.00	1.47	1.50	
07	0.45	0.50	0.58	0.35	

【誤】



【正】



【誤】

表 8-6-1-1 予測結果

主な副産物の種類		発生量
建設発生土		1,700,000m ³
建設廃棄物	建設汚泥	110,000m ³
	コンクリート塊	<u>42,000m³</u>
	アスファルト・コンクリート塊	<u>12,000m³</u>

【正】

表 8-6-1-1 予測結果

主な副産物の種類		発生量
建設発生土		1,700,000m ³
建設廃棄物	建設汚泥	110,000m ³
	コンクリート塊	<u>40,000m³</u>
	アスファルト・コンクリート塊	<u>10,000m³</u>

【誤】

表 8-6-1-4 予測結果

主な副産物の種類		発生量
建設発生土		4,300,000m ³
建設廃棄物	建設汚泥	1,400,000m ³

【正】

表 8-6-1-4 予測結果

主な副産物の種類		発生量
建設発生土		4,300,000m ³
建設廃棄物	建設汚泥	1,400,000m ³
	コンクリート塊	2,000 m ³
	アスファルト・コンクリート塊	2,000 m ³